

展覧会について
 今回最後の展覧会でした。
 青組にふたし製作期間から、何を作っているのか、そして自分たちがどのように工夫したのかなど、沢山の話をしてくれ、とても楽しみにしていました。当日、子供に手伝い、キラキラの瞳で作品の説明してくれる様子に感銘深いものがあり、息子の頑張りと成長を感じました。
 主人も園児の作品は、どれも嬉しいね。と言っており、まさに作品達から癒してもらえました。
 さらに、コロナ禍でいつも通園が難しい中、ご指導くださった先生方に感謝申し上げます。
 子供達のパワーと先生方の愛情を感じて、素晴らしい展覧会でした。
 ありがとうございました。

カラフルに染めたスモック。今年も展覧会が近づいてきたと感じさせてくれる秋の風情が詩です。今年が最後の展覧会にオリンピック、パラリンピックをTVに釘付けになって観た身。世界の国々に興味をもち、我が子は、今までで一番ワクワクしながら作品づくりに没頭していたようです。展覧会前は、「どこでヒトアで世界中を旅しているカワイイ！」なんて言しながら、旅行気分を全開でした。とても楽しかったです。
 これまでの展覧会の思い出を振り返ると、1番に思い出すのは作品づくりの話をしてくれる我が子のキラキラした「笑顔」。色鮮やかなスモックは、思い通りに描き、作り、楽しんだ言葉です。
 たくさんの楽しい思い出を思い出していただきありがとうございます。



3年目の展覧会。年長の娘は毎日進捗を報告してくれていたもので、作っている情景まで思いつくべながら作品をたのしむことができました。娘のクラスが作った「アメ車」はどれひとつとしておなじみがなく、サイズもそれぞれ、ナンバーもカラーもちがって、1人1人が乗っている様もとても可愛くて素敵でした。初めて娘の口から「アメ車」という言葉を聞いた時はびっくりしましたが、毎日こたわって資源をつなぎあわせて形にしたんだと思うと、こちらまで愛着がわくような気持ちになりました。その他にも将来の夢を表現した土粘土、カラフルにこまかく描けるようになった絵を見て、成長を感じることができました。保育時間の短縮で限られた時間ではありましたが、先生方のお陰で大変見応えのある素敵な展覧会だったと感じています!!

第1ホールでの色鮮やかな個性あふれる作品の数々に感動しました。
 本当に子供たちが一人一人作品作りに取りくんだ様子が強く伝わってくる素晴らしい展示でした。
 土粘土では、細かい部分まで表現しているものもあれば、自分の思ったまま制作されている作品もあり、楽しむ事ができました。
 描画でも、様々な技法を取り入れ、見応え充分でした。
 先生方の熱心なご指導が伝わって、子供たちも、自分の持つ力を出して、良い思い出として心に残ったのではと思ひます。
 ありがとうございます。



なるみがおかようちえん てんらんかい

おもしろ! ザ・ワールド ~世界の色・形・スピリット~



今年は、青組で最後の展覧会だったので、娘の作品を見て、黄組の時は、顔もあんまり描けてなかった子が、こんなに上手に描いたり、作ったりできるようになったんだなと、感動していました。他のお友達作品も、同じテーマなのに、1人1人個性があって、一生懸命、自分でお考え、作ったんだなと思います。先生方のご指導に感謝しかありません。
 チームも、色々な世界で、どのクラスの物もかかっている楽しかったです。娘が最初、「ゴキウツを作ってるの」「お菓を作っている～」と話してくれた時は、一体何を作っているんだろ?とびっくりしましたが、プログラムと、当日かてやっかわかりました。本当にありがとうございます。

幼稚園最後の展覧会、子供たちの絵や作品のレベルの高さに驚くと同時に成長をしっかりと感じました。
 青組の土粘土は将来の夢。昨年の青組さんの作品を見て、こんなに上手に作れるのかな、と思っていました。が、糸の部まで自分で考え作って、家が「お母さんの先生のお菓子が美味い!」と「お母さんが美味い」と話してくれたことから楽しく作ることがよく分かりました。作品も、服や髪にまでポイントをつけていたり、爪や靴に付いたフクロウの跡から真剣に取っ組み合っ様子が見えたり、浮かびました。
 今年は世界の国々のことを学ばながら作品を作り、関心を持てることができました。先生方のご指導に感謝致します。



先生方、展覧会の準備から本番、後片付けまで長い期間お疲れ様でした。
 赤組になってからの数々の作品を見ることが出来て嬉しくて、昨年は見ることが出来なくて寂しいと言っていた息子も、毎日毎日展覧会までをカウントダウンして楽しみにしていました。当日、是夏名と見なくて何を道すがりかのように作った作品を通して成長を感じることができました。
 又、捨てるはずのものを、お友達と作品をつくらせ、過程も楽しめ、SDGsを小さなページから身近に感じられる機会をつくり、できた事も嬉しく思います。

毎年、空き箱などの材料を持たせるとき、どんな作品ができてあがるかな?と楽しみにしています。今年は、世界のテーマで園全体としてまとまりもあり、各学年・クラス毎の個性もあり、見ごたえがありました。顔写真がついていものは親としても嬉しく楽しい気持ちで見えていました。
 描画や土粘土は、学年が上がる毎にレベルが上がっているのが分かり、青組さんは細かい造形に工夫を凝らしていると感じました。青組さんにはおまじいことな、難しいことがおまじいんだね!と言いつつ見ている方がいて、我が子も思えば随分上手になったと思います。限られた時間の中、ご指導して下さった先生方、楽しい展覧会をありがとうございました。



息子の骸骨、作ったよ!!と嬉しそうに、教えて頂き、当日僕のはコレだよ!!と説明してくれました。
 園での生活も残り少なくなっているなか、創造の力、表現力に成長がみられた展覧会でした。
 先生方、ご指導ありがとうございました。



●子供の絵がまとめて展示されているのではなく、バラバラに展示されているので、自分の子どもの絵を探しながら、お友達の絵を見ることが出来るので、良かった。
 ●展覧会の作品を作っている話をよく家でしてくれました。
 天狗の話や国旗の話、赤組を作っている話をさまざまな事話してくれました。国旗の話など、普段の生活ではなかなか聞ける事がないものに興味をもち、一緒に国旗の話をしたり、国旗の話を聞いて、展覧会当日だけでなく、準備の過程でもとても楽しめました。

息子にとって初めての展覧会でした。
 まだまだ甘えん坊な子で、お母さんと一緒に作っているのに、顔で話しかけたら、私の心面をよそよそとでもかたごい作品を作り上げていました。
 赤・青組の作品も拝見しましたが、皆多岐にわたって、見ていて驚きと感動の連続でした。
 飾りつけも素敵で息子と「かわいいね～」と言いつつ写真を撮りまくりました。来年も楽しみます!

先生方 展覧会 お疲れ様でした。
 楽しく 作品を作った様子が あり、息子から話を聞いて 水が 前 話 いて いた 作品 だと わかったり 楽しく 拝見 できました。コースごとに見る時間がかかっているのでも、やはり 見学 することも でき、最近 は なかなか お話 する 機会 が なかった 先生方 とも 話 ができ 私も 嬉しかった こと。
 絵も のびのび 上手に 描けて いて 家族 に ほめられ 息子も 喜んで いました。 ありがとう ございました。

来週はまたコロナ禍の中、今年も展覧会を開催いただき、ありがとうございました。子供達の作品は、同じテーマであっても、それぞれの個性が表れており、家族で楽しく見て回る事ができました。
 また、クラスごとに制作された第1ホールの展示は、糸かき音部分まで工夫がされており、大変見ごたえがありました。制作の様子の紹介があり、これも良かったです。この制作を通じて、皆で一つの物を作り上げる大変さや楽しさを学ぶ機会になったと思います。
 息子は今日が最後の展覧会となりました。この3年間で息子なりに表現力をつけてきたと感じましたし、他のお友達作品を鑑賞することも学んできたように思います。先生方の日頃よりのご指導に感謝しております。ありがとうございました。

どれも素晴らしい作品ばかりでした。年少と年中、年長ととも作品の完成度が高く、娘のこころからがとと楽しみに感じました。また、娘の作品を見て、入園してから半年程の中で成長、幼稚園で頑張っている姿を見ることができ、本当に嬉しく思います。
 会場だけの作品を準備するためには、先生方が子供たち一人一人に気を配りサポートしてくださったからだと思います。本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

展覧会について (追加的に)
 初めて子どもの展覧会に参加したのでとても楽しみにしていました。期待以上の展覧会で、非常に見応えがあり、娘のおじいちゃん、おばあちゃんにも見せてあげたことにはあとコロナ禍を恨めしく思いました。
 月ごとに分かれて年少の作品は、わかりやすさの中に工夫・意識したポイントが見られ、入園してこの半年ほどで大きく成長していること、また園で楽しくおしゃべりしている様子がよく見え嬉しくなりました。年中、年長さんと進んでいって絵の成長する様子も見ることができ、ここまで伸びるようになるのだと楽しみになりました。
 同じテーマの絵でも、ポイントをおさえてつづき子どもそれぞれの色が出ていて個性と尊重しながら指導していることが伝わってきました。また、この時期だけでなく、年間を通して変わらぬきめ細やかなご指導をしていただき、本当に頭が下がります。SDGSの概念を基に子どもたちが一歩ずつ作り上げたホールの作品も圧巻でした。先生方の日々のご指導、本当にありがとうございました。本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

スモックや制服に元のぐや糊をつけて帰るようになって9日頃、「あ、そろそろ展覧会の季節だね」と、日に日にかわりになるスモックを見るたびに楽しみに感じていました。
 短縮された預かり時間の中で、先生方が十分に計画され、子どもたちも少しずつ、作品をしっかりと作りあげることができたのではないのでしょうか。飾られた作品は黄・赤・青組ともとも完成度が高く、どの教室も、体育館も、見回しては親子で感嘆し、見飽きることなく見学時間が過ぎていきました。職員の皆様、ありがとうございました。

親の私が、聴かしかたがりSDGSという言葉を知ったのは、ニュースでもSNSでも息子のおかげで知った。SDGSについて幼稚園の頃から教えたり実行する場を園生活の中で与えて頂いた事はとてもありがたい事かと感じておりました。
 今回の展覧会を親子ともどもとても楽しみにしてありました。息子が「赤ペンや青ペンが二色しを作ってるんだ！」という話を嬉しそうにして下さるし、スモックや制服の汚れを見ては「がんばっているんだね」と感じておりました。
 コロナ下でも万全の対策の下、展覧会を開催して頂いた事に感謝致します。作品は自由な表現で強く大人が見てもとても楽しめるものでした。息子にとってもこの展覧会は何かしら記憶に残る楽しい思い出と振り返ると思います。これからぜひ展覧会を続けていってほしいと願っています。

展覧会について
 第1ホールが世界の国、地域のPRイベント会場になったかのように、楽しく作品を見ることができました。
 何より、子供が楽しんでいて、嬉しそうに話しかけてくる姿が、嬉しかったこと。
 数日前になると「ちよとね、見えたんだけどホールがすごいんだよ」と、ワクワクドキドキしている感じが伝わってきました。
 息子は糸かき粘土になじむが苦手意識があり、嫌がる事もあったのですが、みんなで作り上げた作品が一堂に集まってみんな素敵な空間が出来た事で、作る楽しさ、みんなと協力する事で出来た事、出来た達成感を味わうことが出来たのでは……と感じました。未知の言葉で励みを与えて、息子自らが幼稚園で経験、体験する事が出来るのは……と、つくづく思いました。
 先生方、いつも有難うございます。 ありがとうございます。

展覧会について
 今まで 家庭でも自由に絵を描いたり工作する機会はありませんでしたが、決められたテーマに沿ってとらと取り組み、作りあげた作品を見ることができたので、驚きと共に成長を感じることができました。
 また、テーマも単純なものではなく、とらと背景を知る機会となった。学年を通して統一されていたりと、幼稚園で様々な事柄を吸収する機会を作っていたこと、ありがたく思います。
 当日も作品を見ながら、「名古屋城は愛知県名古屋にあって、一番上には金のシャチホコがいるんだよ！」と教えてくれ、子供なりに作品を通してとらといる姿を羨望することもできました。
 そして、赤組さん青組さんの作品も見ることで、数年後には自分の子供もこのような素晴らしい作品を作ることができるようになるのかと思うと、今からとらと楽しんでおきたいと思います。

展覧会について
 満3歳児クラスでお世話になってから初めてのイベントに、子ども私たち夫婦も楽しみに当日を迎えました。
 子どもの作品は「おにけの会」と粘土でしたが、本人は得意気に説明しており、教室にきれいに飾られた作品を見てとても嬉しそうでした。「これを作った時は先生に〇〇とされたのよ」や、「おにけは大きいと作っていた」等、作っていた時の事なども話してくれ、成長したとらと感慨深かったです。又、年少・年中、年長さんのクラスも子どもと一緒に見て、子ども興味深かった事や意外で嬉しく感じました。
 コロナ禍で、第6波が懸命な中、時間ギリギリ、消毒・検温等の徹底した対策として頂き、夜にもゆやす安心して見学も回れることが出来ました。家で私ととらと過ごしていた時を思うと、3歳なりに今回の展覧会で学ぶことが多かったようで、とても嬉しく思うとらと先生方に感謝致します。



心温まる感想をたくさんいただき、ありがとうございました。その中から、一部紹介させていただきました。